

ベンチマークとしている 長野県の健康づくりの取組について

○長野県における健康長寿要因のまとめ

〈参考データ〉

- ①高齢者就業率(男性、女性)
- ②ボランティア活動行動者率
- ③食生活改善推進員数
- ④就業保健師数
- ⑤市町村における行政管理栄養士配置状況
- ⑥市町村及び保健所が実施する衛生教育実施状況
- ⑦市町村及び保健所が実施する衛生教育参加人数
- ⑧保健所及び市町村が実施する訪問指導延べ人員
- ⑨第1号保険者の要介護認定率

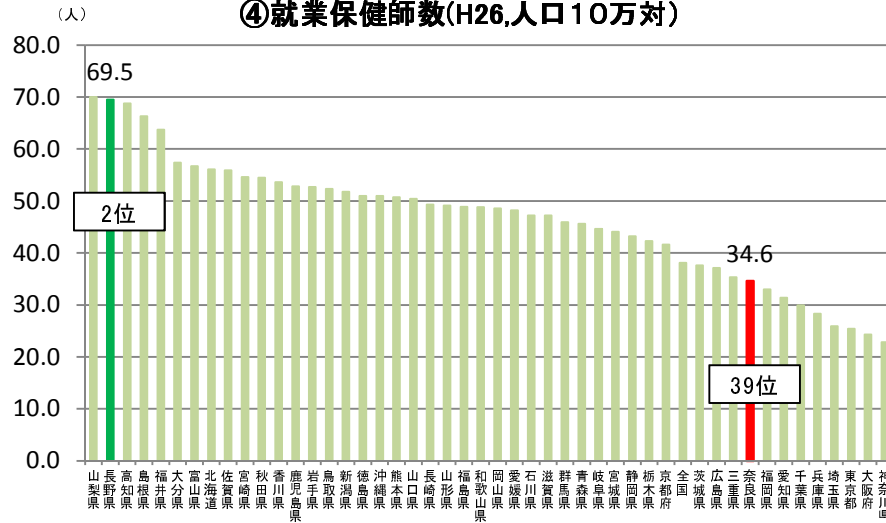
- 長野県は、**県民の高い就業意欲**や**積極的な社会活動**への参加に見られる生きがいを持ったくらしができる環境の中、県民一人ひとりが健康に対する意識の高さを持っていた。
- 時代ごとの健康課題に対して、医師、歯科医師、薬剤師、**保健師、管理栄養士等の専門職種による地域医療連携活動**が県下全域で活発に行われたことが今回の研究で改めて確認できた。
- 健康ボランティアである**保健補導員や食生活改善推進員等が住民との橋渡し役**としてその活動を支えた。

長野県「健康長寿プロジェクト・研究事業報告書(H27.3)」より抜粋

奈良県と長野県の比較

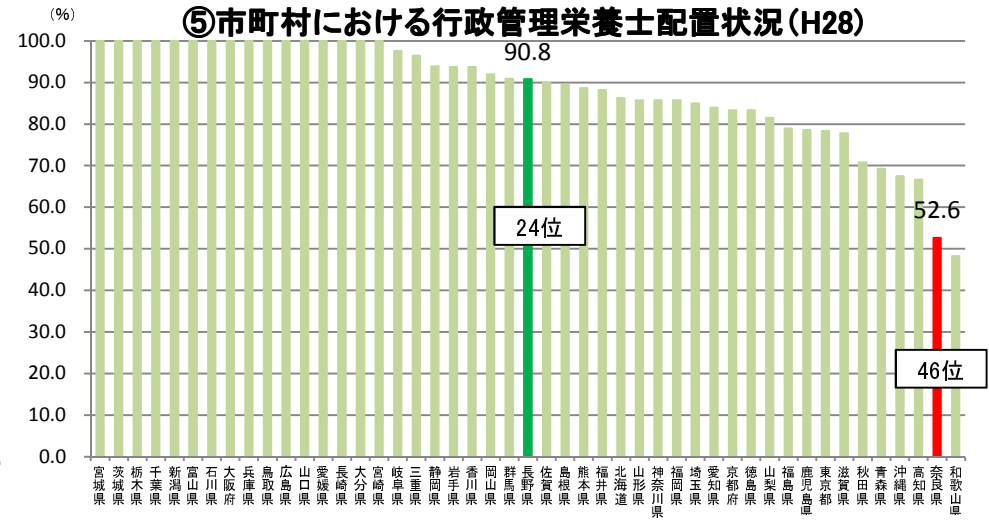
- 長野県は、高齢者就業率やボランティア参加率が奈良県より高い。
 - 《高齢者就業率》 長野県：男女とも1位、奈良県：男性41位、女性45位
 - 《ボランティア活動行動者率》 長野県6位、奈良県：25位
- 長野県は、保健師数、管理栄養士数、市町村や保健所が実施する衛生教育の実施回数及び参加人数がいずれも奈良県より多い。
 - 《食生活改善推進員数》 長野県22位、奈良県37位
 - 《就業保健師数》 長野県2位、奈良県39位
 - 《行政管理栄養士配置数(市町村)》 長野県24位、奈良県46位
 - 《衛生教育実施回数》 長野県4位、奈良県42位
 - 《衛生教育参加人数》 長野県5位、奈良県41位

④就業保健師数(H26,人口10万対)



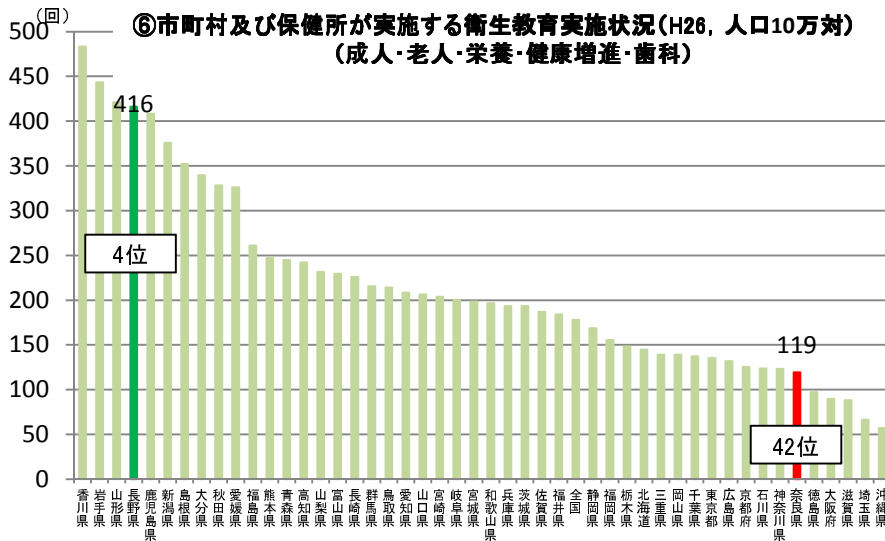
出典:衛生行政報告例

⑤市町村における行政管理栄養士配置状況(H28)



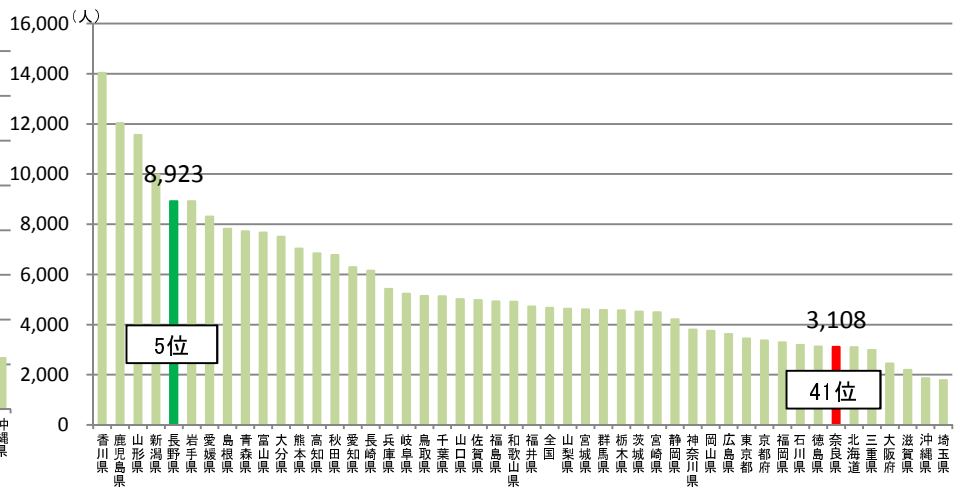
出典:厚生労働省報告

⑥市町村及び保健所が実施する衛生教育実施状況(H28, 人口10万対)
 (成人・老人・栄養・健康増進・歯科)



出典:地域保健・健康増進事業報告(2014)
 衛生教育:住民に対する健康に関する健康教育

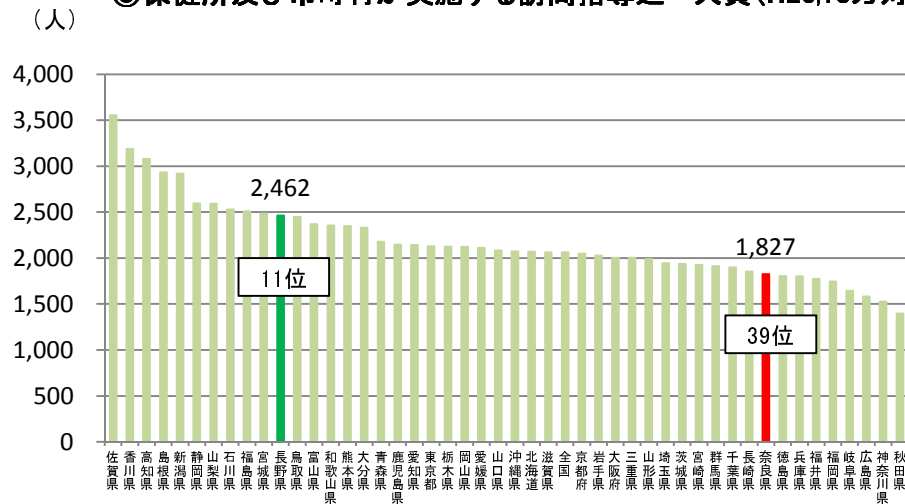
⑦市町村及び保健所が実施する衛生教育参加人数(H28, 人口10万対)
 (成人・老人・栄養・健康増進・歯科)



出典:地域保健・健康増進事業報告(2014)
 衛生教育:住民に対する健康に関する健康教育

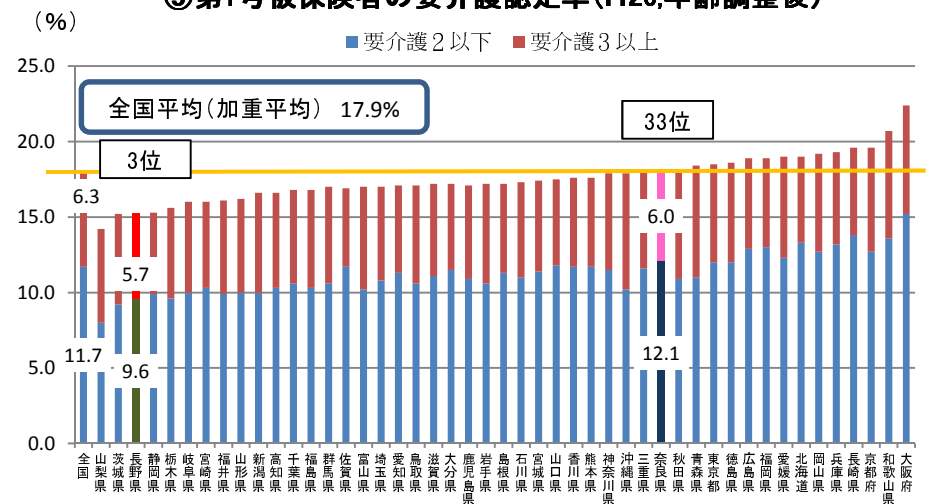
○健康づくり行政に携わる**保健師・栄養士**数も奈良県は低く、**衛生教育**(生活習慣病予防、栄養教室、歯科口腔保健などの健康教育)の実績も低位。

⑧保健所及び市町村が実施する訪問指導延べ人員(H26,10万対)



出典：地域保健・健康増進事業報告(2014)

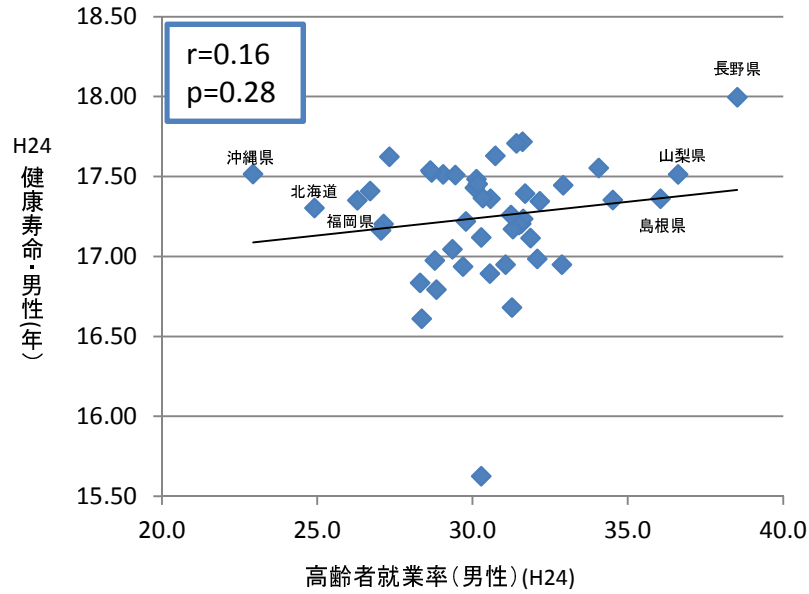
⑨第1号被保険者の要介護認定率(H26,年齢調整後)



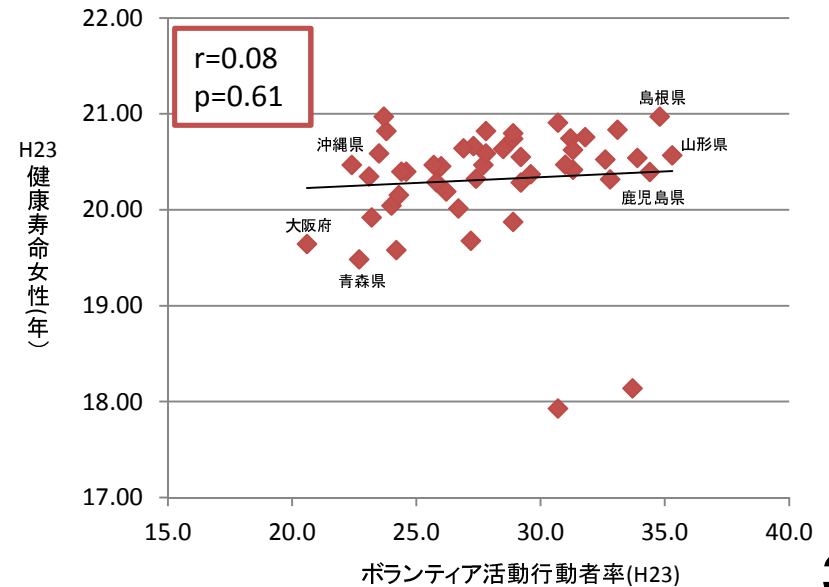
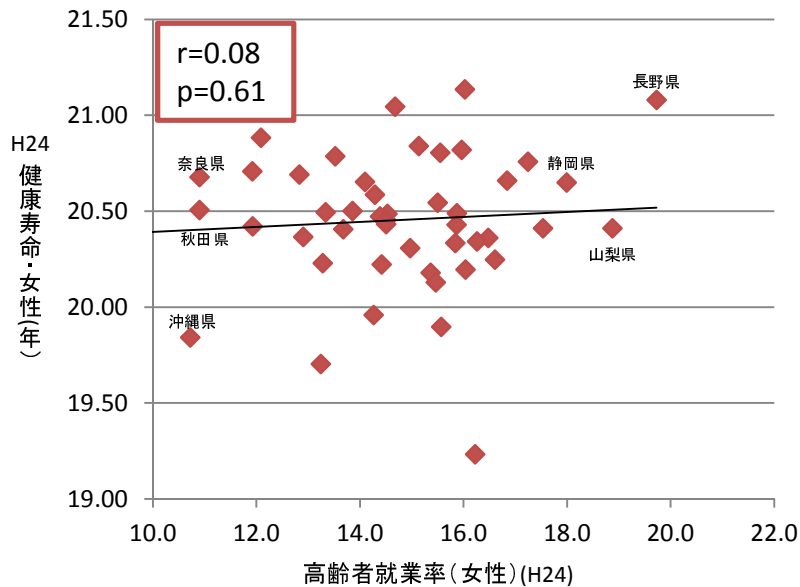
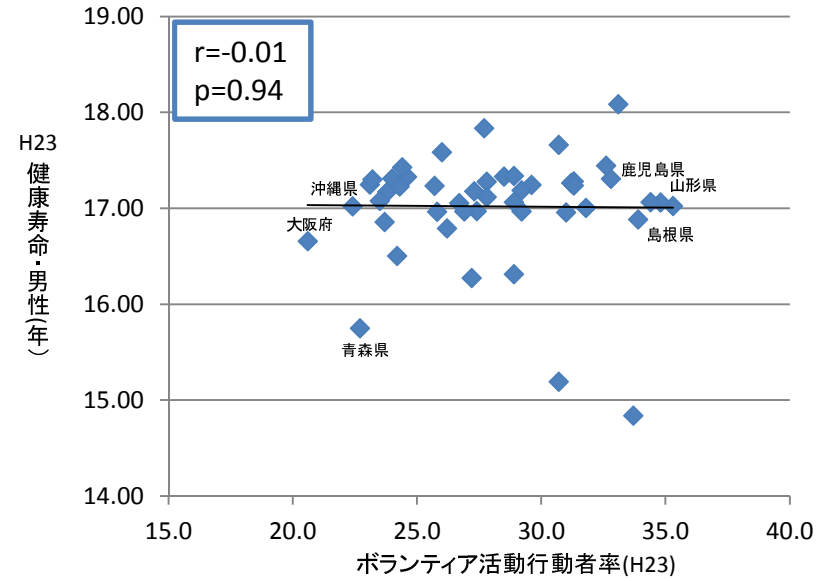
出典：厚生労働省調べ

○奈良県の訪問件数は低い。
 ○介護認定率は長野県は低く、全国上位3位に位置する。奈良県の要介護認定率は全国平均並だが要介護2以下の認定率がやや多い。

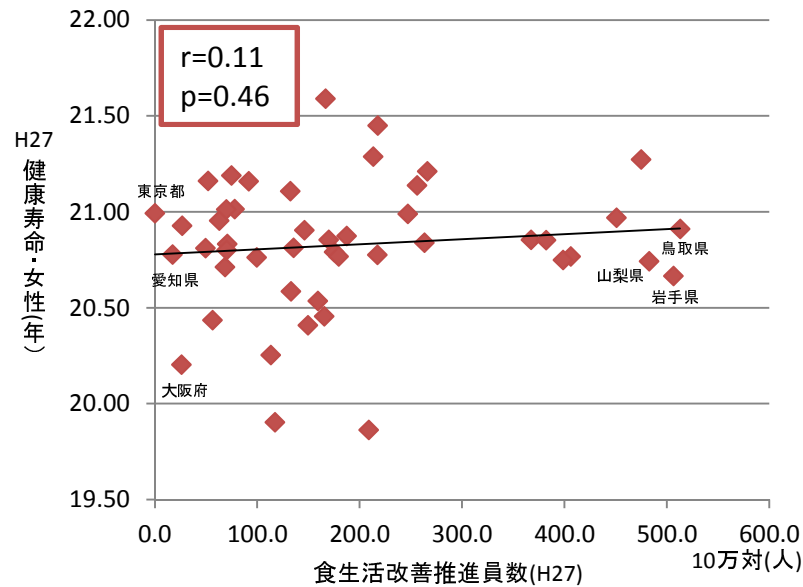
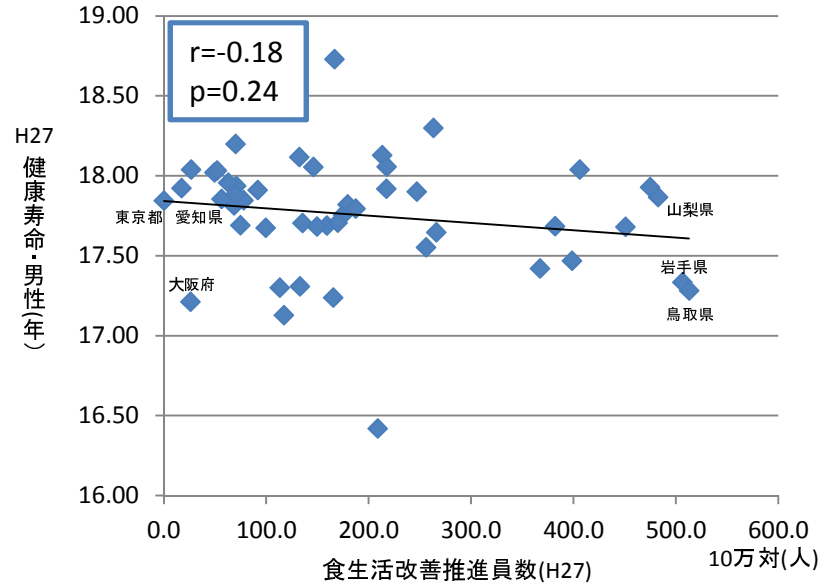
① 都道府県別健康寿命と高齢者就業率



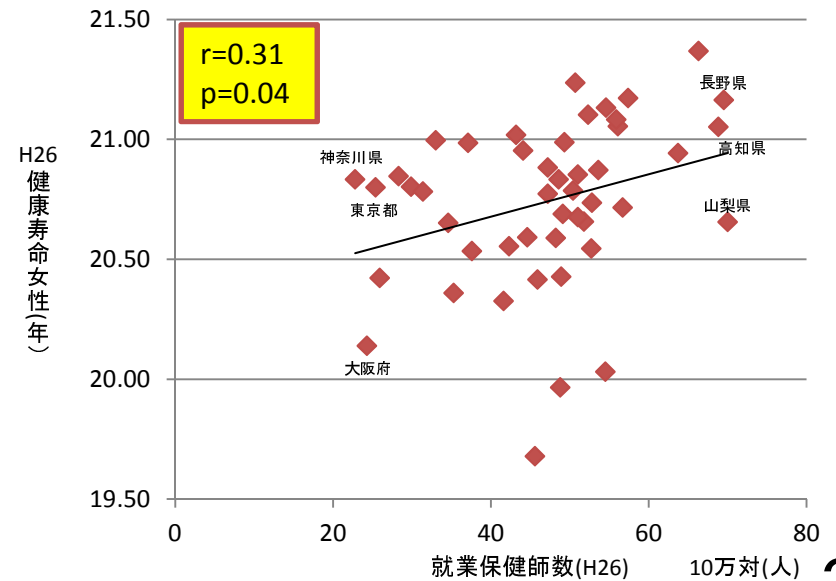
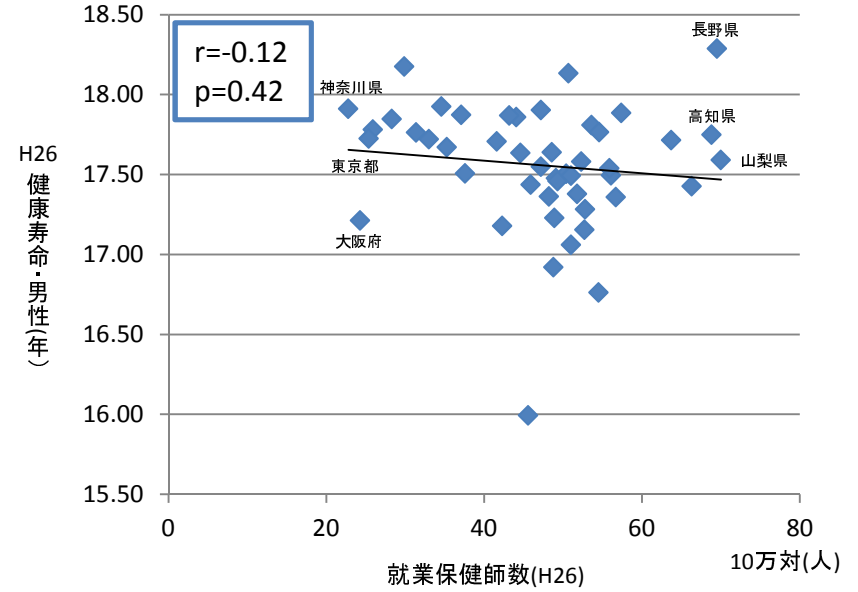
② 都道府県別健康寿命とボランティア活動行動者率



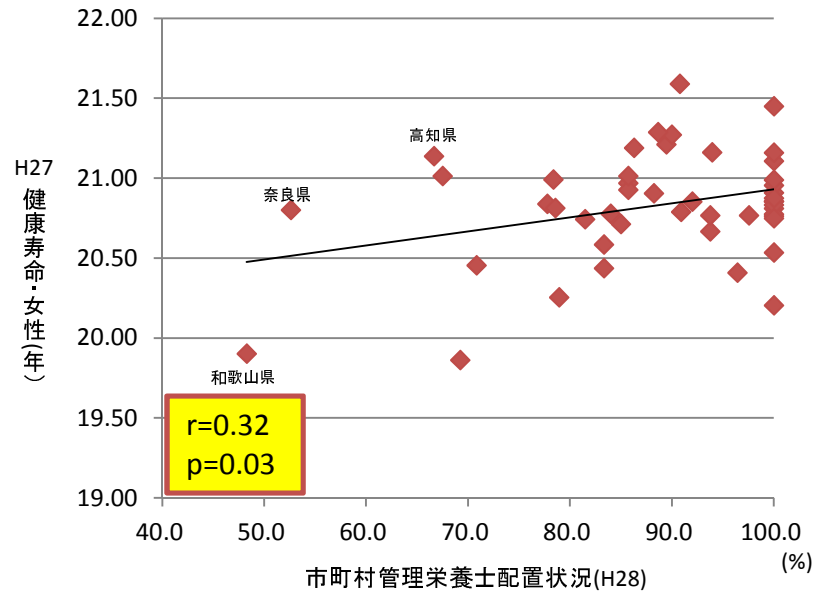
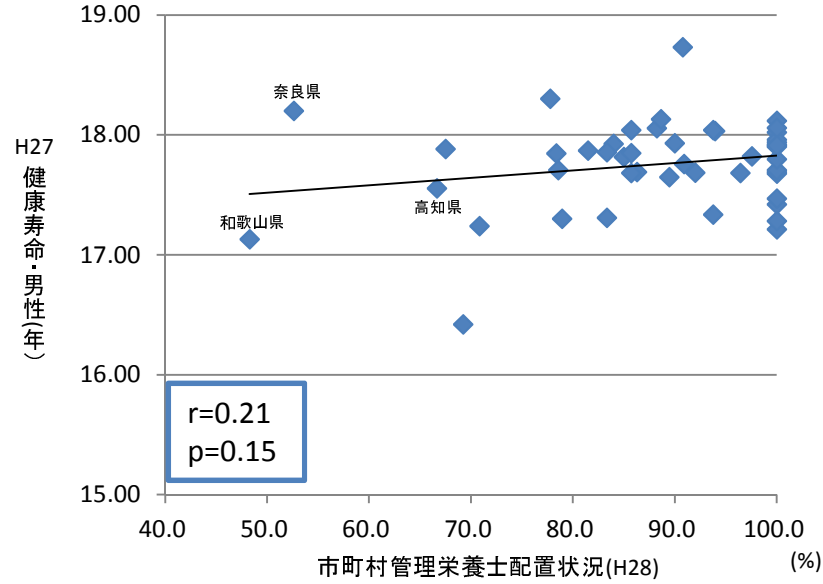
③都道府県別健康寿命と食生活改善推進員数



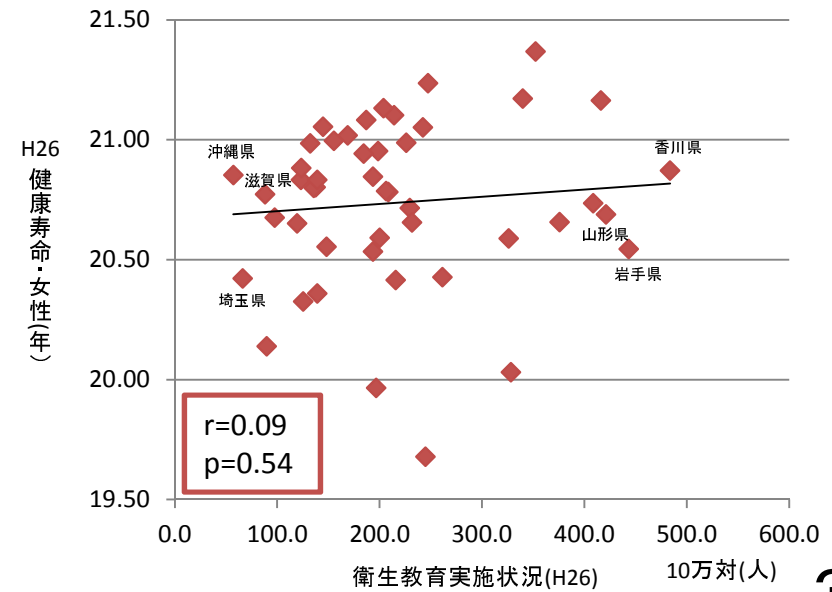
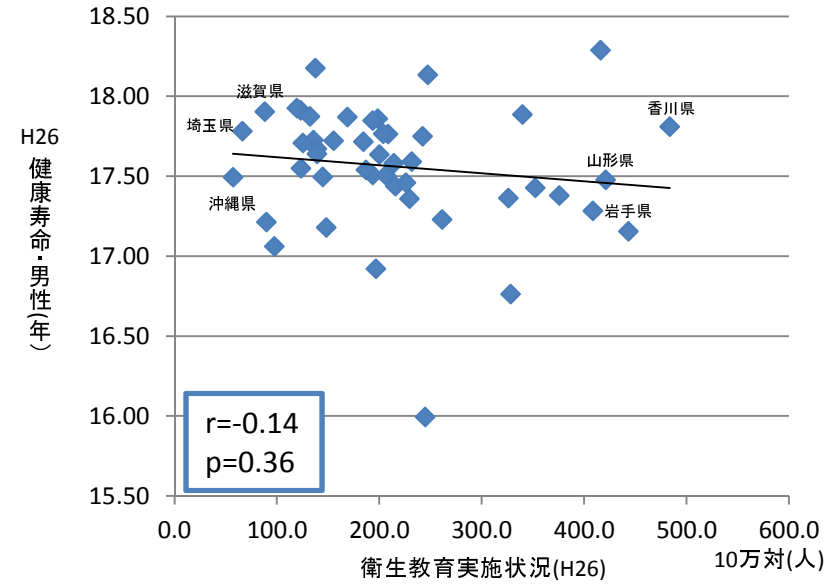
④都道府県別健康寿命と就業保健師数



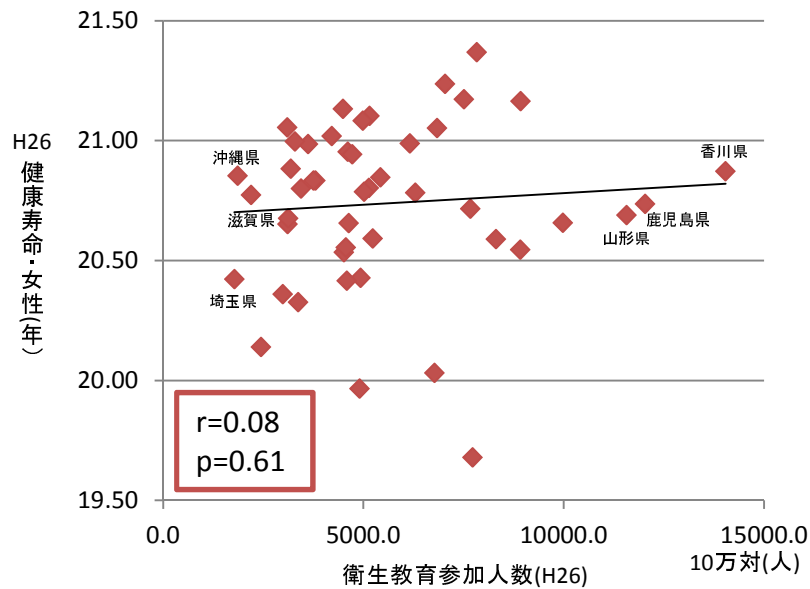
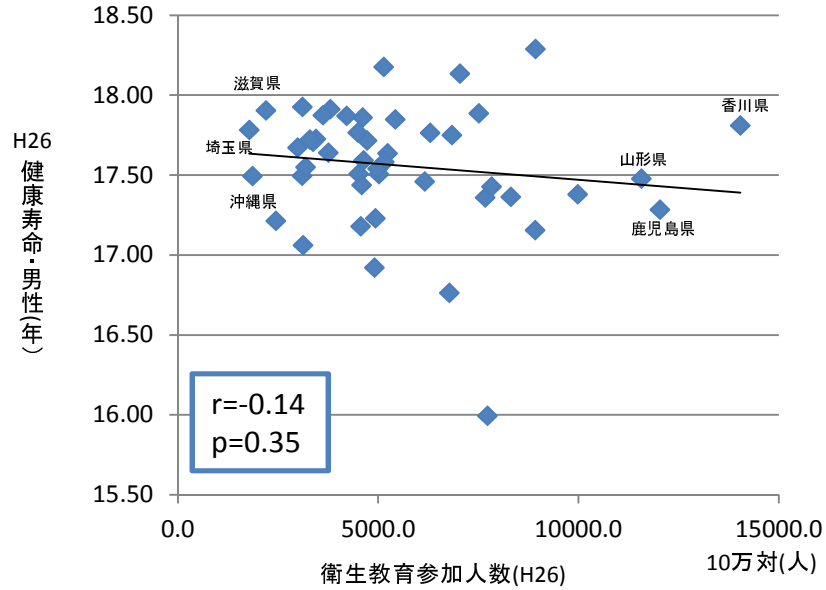
⑤ 都道府県別健康寿命と市町村における 行政管理栄養士配置状況



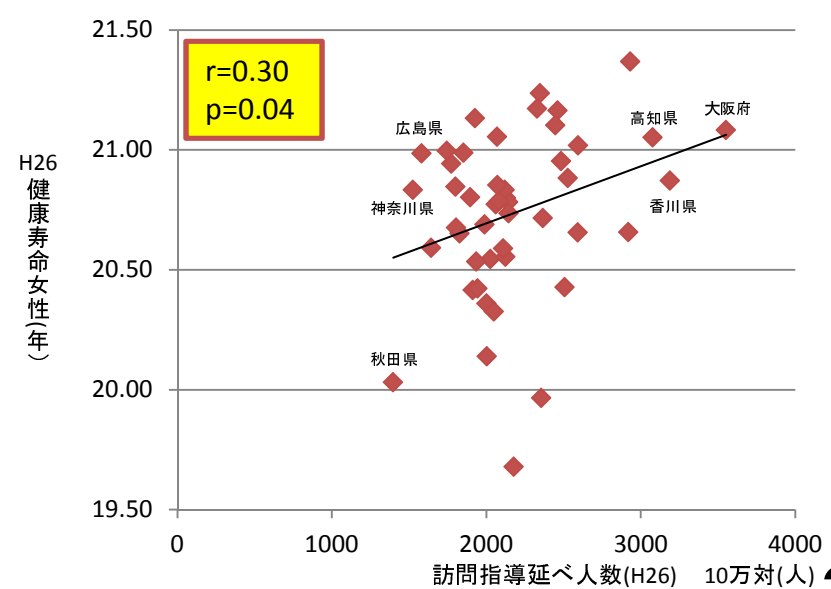
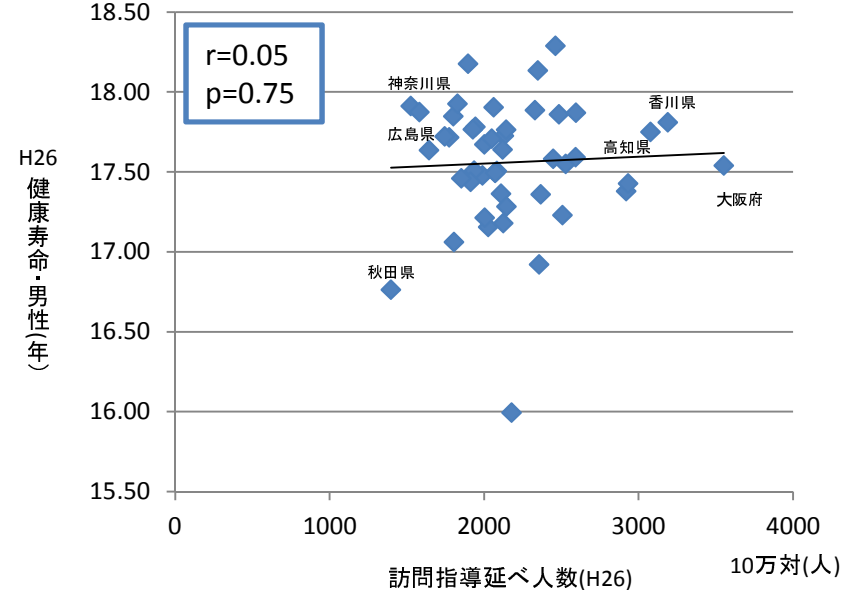
⑥ 都道府県別健康寿命と市町村が及び 保健所が実施する衛生教育実施状況(回)



⑦都道府県別健康寿命と市町村及び保健所が実施する衛生教育参加人数



⑧都道府県別健康寿命と保健所及び市町村が実施する訪問指導延べ人員



⑨都道府県別健康寿命と 第1号被保険者の要介護認定率

